

# 地域密着型金融の進捗状況

(令和7年4月～令和8年3月)

令和8年6月



## 【地域密着型金融の進捗状況】

### ＜当組合の地域密着型金融の取組み＞

- (1) 取引先企業の課題解決への支援強化
- (2) 企業のライフステージに応じた金融支援
- (3) 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
- (4) 地方創生に係る地域経済への貢献
- (5) 地域活性化につながる情報と多様なサービスの提供

各施策に対する令和7年4月～令和8年3月の全体的な進捗状況ならびに取組み状況についての分析・評価および今後の課題は次の通りです。

### 1. 令和7年4月～令和8年3月までの進捗状況

#### (1) 取引先企業の課題解決への支援強化

##### ◆ 出口戦略に向けた取引先企業への支援

##### ① 経営の安定化のため資金繰りを含めた金融支援

取引先企業への定期的なモニタリングの実施により、取引先の予兆管理に努め、ゼロゼロ融資を含めた出口戦略として、北海道信用保証協会「経営改善サポート保証」の利用による資金繰り安定化に向けた経営支援を継続的に行いました。

##### ② 経営課題の解決に向けた支援

北海道信用保証協会及び北海道よろず支援拠点の「専門家派遣」事業の利用や、北海道中小企業活性化協議会関与による経営改善支援を継続的に行ない、取引先の様々な課題解決に取り組みました。

#### (2) 企業のライフステージに応じた金融支援

##### ◆ 顧客の経営課題に向けたコンサルティング機能の強化

##### ① 創業期のモニタリングおよび金融支援

令和7年度は、8先の創業支援融資に取組み、定期的なモニタリングによる経営支援に取り組みました。

##### ② 成長期ならびに安定期にかけて事業性評価融資による支援

融資担当者向け本部研修として、外部講師を招いた研修を行い目利き能力向上に努めました。

③低迷期の企業に外部機関や専門家との連携による支援

北海道信用保証協会の経営改善メニュー(専門家派遣)の利用や、北海道中小企業活性化協議会との連携強化による支援を継続して行いました。

④「北海道よろず支援拠点」の利用による取引先の経営課題の迅速な支援体制の強化

取引先からの様々な経営課題解決の迅速な支援体制として、積極的に活用を促しました。

⑤「中小企業の事業再生等に関するガイドライン」に基づく支援

今年度の取組み事例はありませんでしたが、今後発生した場合は、北海道中小企業活性化協議会との連携体制を継続して参ります。

(3) 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

◆事業性評価に向けた目利き能力向上の態勢整備

①不動産担保・保証人に過度に依存しない融資の取組み

令和7年度は、担保・保証に過度に依存しない無保証人融資を実行いたしました。

②企業の強み・弱み等の特性を的確に分析・評価できる人材育成の取組み

各営業店と本部が一体となって迅速な案件を協議する体制とし、階層別OJTを継続して行い、人材育成に取り組めました。

③取引先へのコネクション(繋がり)訪問により入手した多様な資金ニーズ情報の対応

最初に相談される金融機関を目標に、定期的取引先を訪問し、多様な資金ニーズに迅速に対応いたしました。

④経営者保証の必要性の説明及び事業承継時への対応

経営者保証に関するガイドラインの監督指針に基づき、適切な説明を行い、事業承継時には必要以上に二重保証を求めない等、丁寧な説明体制を構築しています。

⑤他金融機関との連携による支援取組み

単独では融資が難しいケースにおいては、他金融機関との連携による協調融資を行いました。

(4) 地方創生に係る地域経済への貢献

地域社会の発展、地域経済の活性化に向けた取組みとして、ファンド等への継続支援を行いました。

(5) 地域活性化につながる情報と多様なサービスの提供

◆金融知識の普及支援

①4年生大学および短大、高校生を受入れ、インターンシップを実施しました。

②全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園 北海道大会」に参画し、金融知識の普及活動を行いました。

◆金融サービスの提供および取引先支援

- ①個人向けの優遇金利定期性預金商品および法人向けの短期的な資金運用等を目的とした優遇金利定期預金を継続して取扱いました。  
また、店頭表示金利を基準に優遇金利を設定し、定期預金キャンペーンとして年2回、「ラッキー定期預金」の取扱いを実施いたしました。
- ②マイカーローン金利(2.1%)を下げた消費者ローンキャンペーンを実施し、地域社会・環境保全等のSDGsに関連するEV車購入に対しては、特別金利(1.4%)での取扱いを実施しました。
- ③「ちゅうしんソリューションマップ」および「ちゅうしんお困りごと解決マップ」等の活用により、顧客が抱える様々な問題等の解決に向けた取組みを継続実施し、ソリューション営業活動の充実を図りました。

## 2. 今後の取組みについて

### (1) 取引先企業の課題解決への支援強化

◆出口戦略に向けた取引先企業への支援

- ①経営の安定化のため資金繰りを含めた金融支援に取り組んで参ります。
- ②経営課題の解決に向け、専門家も含め問題解決に向けて支援に取り組めます。

### (2) 企業のライフステージに応じた金融支援

◆顧客の経営課題へのコンサルティング機能の強化

企業のライフステージ(創業期・成長期等)に応じ、外部機関や専門家との連携を図り、支援強化に取り組んで参ります。

### (3) 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

◆事業性評価に向けた目利き能力向上の態勢強化

- ①中小企業の事業価値を見極める取組みとして、企業の強み・弱み等の特性を的確に分析・評価できる人材育成に取り組む、事業先訪問による資金ニーズを的確に捉え、安定した資金供給ができるよう融資審査能力の向上に努め、不動産担保および個人保証に過度に依存しない融資に取り組んで参ります。
- ②企業の事業性評価に基づく融資・コンサルティング機能を発揮して、企業の事業内容等を適切に評価し、企業に適した資金供給等のアドバイスをこなして参ります。

### (4) 地方創生に係る地域経済への貢献

- ◆「まち・ひと・しごと創生総合戦略」～ 国・地方公共団体等と連携し、積極的に取り組んで参ります。
- ◆地域経済の活性化に貢献することを目的に締結された当組合および北央信用組合、空知商工信用組合の3信用組合との「包括的連携協力に関する協定」に基づき、引続き地域社会の発展に向けて取り組んで参ります。
- ◆北海学園大学との連携プロジェクト「ワクスタ(WORK×STUDY)」の実施  
北海学園大学2部進学予定者を対象に当組合の正職員を募集。「働きながら学ぶ」環境を整備し、地域貢献と自己実現を目指す意欲ある高校生を応援します。

(5)地域活性化につながる情報と多様なサービスの提供

◆金融知識の普及支援

大学生・短大生・高校生等を対象としたインターンシップ受入活動、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園 北海道大会」への参画などによる金融知識の普及活動を行って参ります。

◆金融サービスの提供および取引支援

①優遇金利定期性預金の取扱い継続、および個人向けローン商品の充実による利便性の向上を図って参ります。

②「ちゅうしんソリューションマップ」および「ちゅうしんお困りごと解決マップ」の活用による顧客が抱える様々な問題等の解決に向けた取組みを継続し、ソリューション営業活動の充実を図って参ります。

以 上